

令和元年度  
事業実績報告書

社会福祉法人 嘉手納町社会福祉協議会

# □令和元年度事業実績報告

## I. 法人運営部門

### 1. 会務の運営並びに連絡調整

- (1) 理事会・・1
- (2) 評議員会・・2
- (3) 評議員選任・解任委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- (4) 法人監事監査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- (5) 町補助金交付団体監査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

### 2. 役職員研修

- (1) 各種研修会への派遣・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- (2) 中部地区社会福祉協議会連絡協議会への協力・各種部会への参加・・・・3
- (3) 中部地区老人クラブ担当者研究会への参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- (4) 職員研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

### 3. 会員制度の強化と自主財源の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

- (1) 社協会費実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- (2) 寄付金実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

### 4. 総合福祉センターの運営管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

### 5. 相談援助実習生の受入れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

## II. 地域福祉活動推進部門

### 1. 福祉でまちづくり機能

- (1) 各種社会福祉関係諸団体支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- (2) 福祉団体合同新年会第34回「初春の集い」の開催・・・・・・・・・・・・4
- (3) 福祉団体連絡会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- (4) 生きがいデイサービス交流会の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- (5) 心配ごと相談所の運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
- (6) 広報啓発活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
- (7) 赤い羽根共同募金運動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
- (8) 歳末たすけあい募金運動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
- (9) 福祉バスの運行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
- (10) コミュニティソーシャルワーク(CSW)事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

- ① 個別支援の機能強化
- ② 小地域福祉活動事業
- ③ かでな安心キット事業（緊急医療情報キット）
- ④ 地域見守り活動
- ⑤ 各種会議等への参加

### (11) 地域生活支援事業（町受託事業）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

- ① 理解促進研修・啓発事業
- ② 自発的活動支援事業
- ③ 成年後見制度法人後見支援事業
- ④ スポーツ・レクリエーション教室開催等（社会参加支援）
- ⑤ 文化芸術活動振興（社会参加支援）
- ⑥ 声の広報等発行事業

### (12) 生活支援体制整備事業（町受託事業）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

- ① 嘉手納町生活支援体制整備研究会の開催（計4回）
- ② ワーキンググループの開催（計6回）

③ つどい・交流の場×移動販売	
④ 屋良団地集会所を活用したつどい・交流の場	
⑤ ちょこっとお助けゆいまーる事業（有償の支え合い活動）担い手調査	
⑥ 関係機関、地域諸団体へ事業及び嘉手納町の現状説明・ワークショップ	
⑦ 他市町村との情報交換	
⑧ 研究会しんぶんの発行	
(13) 食料支援事業	12
2. 福祉活動推進事業	
(1) 児童・青少年福祉事業	12
① 第24回比謝川鯉のぼりフェスタ	
② 制服リサイクル事業	
(2) 老人福祉事業	12
① ふれあい訪問事業	
② ふれあい訪問ボランティア視察研修	
③ 嘉手納町社会福祉協議会いきいきサロン（社協サロン）	
(3) 母子・父子福祉事業	13
① 嘉手納町母子寡婦福祉会・NPO運営支援	
3. 社会福祉施設（福祉サービス事業者）支援協働機能	
(1) 嘉手納町地域活動支援センターていんがーらの運営（受託事業）	13
4. ボランティアセンター（ボランティア活動支援）	
(1) 福祉教育の推進	14
① 福祉教育協力校	
② 福祉教育推進助成事業	
③ 小学生ボランティアサマースクール	
④ いもっ子サマースクール（読谷村社協共催）	
(2) 学校・一般団体・企業への体験学習・研修への支援	15
(3) ボランティア支援事業	15
① 声のお便りサービス（地域生活支援事業参照）	
② ボランティア広報誌	
③ ボランティア養成講座	
④ ボランティア保険への加入促進	
⑤ 24時間テレビ募金活動	
⑥ 一人暮らし高齢者宅清掃活動	
(4) ボランティア団体助成事業	16
(5) ボランティア活動拠点整備	16
III. 福祉サービス利用支援部門	
1. 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）	16
2. 生活福祉資金貸付事業	16
IV. 在宅福祉サービス部門	
1. 高齢者等食の自立支援事業（配食サービス・町受託事業）	16
2. 地域介護予防活動支援事業（ミニデイサービス・町受託事業）	17
3. 介護用品貸与事業	17
4. 放課後等デイサービス事業所の運営（わくわくクラブあすなろ）	17
5. 児童発達支援事業所の運営（わくわくクラブあすなろ）	17

# 令和元年度 事業実績報告書

本会の令和元年度における取り組みとしては、組織運営では自主財源として 600 万円を超える貴重な寄付を頂き、社協活動への期待と責務を感じているところである。福祉センター指定管理運営では、貸し出し件数が 1,575 回と前年度より 10%増の利用回数となっており、引き続き効率的な利用ができるよう取り組みたい。職員管理では、管理職研修、全体研修で職員の資質向上と連携を深め、また、個別面談を通して職場の環境づくりに努め継続雇用に繋げた。

コミュニティソーシャルワーク事業の推進では、個別支援で 1,256 件の実績があり年々と増加傾向にある。少地域福祉活動では、新たな行政区での立ち上げに向けて話し合いが進められたほか、フォーラムを開催し少地域福祉活動の理解を深め、さらなる広がりにつなげた。町内事業者との地域見守り協定も新たに 1 法人と提携し、現在 13 事業所と協定締結。少地域福祉活動とあわせ、幅広い見守り活動が期待される。

支え合うまちづくりの推進では、福祉団体への助成事業や活動支援を通して、自主運営を支援し、心配ごと相談所事業では、相談員に弁護士を配置することで、相談者へ法律相談などの専門的なアドバイスができる体制をとった。

また、生活支援体制整備事業では、有償の支え合い活動の令和 2 年度事業開始に向けて、ワーキンググループを開催し具体的な話し合いを行った。買い物支援としての移動販売は、現在 4 ヶ所で実施され、多くの高齢者等の生活支援と居場所として定着しつつある。

ボランティアセンター事業では、地域共生社会が叫ばれる中、福祉教育やボランティア活動への理解を深めるため、保育所・幼稚園・小中高校へ引き続き、福祉教育推進助成事業等やボランティアスクールなどを通してその機会づくりに取り組んだ。

また、令和元年度は、第 1 期地域福祉推進計画の最終年度であったため、町と共に第 2 期計画の策定に取り組み、嘉手納町における今後 5 年間の地域福祉の方向性を示した。

以下、令和元年度の事業を報告します。

## I. 法人運営部門

### 1. 会務の運営並びに連絡調整

#### (1) 理事会【全 4 回】

回数 日時	出席	議案(報告)	会場
第 1 回 R1 6/10 15:30	理事 7 (欠 1) 監事 2	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成 30 年度事業実績報告について</li><li>・平成 30 年度資金収支決算について</li><li>・令和元年度第 1 回定時評議員会の開催日時、場所並びに議事に付すべき事項について</li><li>・第 21 期理事及び監事候補者について</li><li>・(報告)社協会長の職務の執行状況について</li></ul>	嘉手納町 総合福祉センター 4 階中会議室
第 2 回 6/27 17:00	理事 8 (欠 1) 監事 2	<ul style="list-style-type: none"><li>・任期満了に伴う会長及び副会長の選任について</li><li>・第三者委員の選任について</li></ul>	嘉手納町 総合福祉センター 4 階中会議室

回数 日時	出席	議案(報告)	会場
第3回 11/22 15:30	理事6 (欠3) 監事2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度資金収支補正予算第1号について</li> <li>・諸規程の一部変更について</li> <li>・評議員候補者の選任について</li> <li>・令和元年度第2回評議員会の開催日時、場所並びに議事に付すべき事項について</li> <li>・(報告)社協会長の職務の執行状況について</li> </ul>	嘉手納町 総合福祉センター 4階中会議室
第4回 R2 3/23 17:00	理事9 監事2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度資金収支補正予算第2号について</li> <li>・令和2年度事業計画(案)について</li> <li>・令和2年度資金収支予算(案)について</li> <li>・役員等の報酬に関する規程の一部改正について</li> <li>・嘱託職員就業規程及び賃金職員就業規程の一部改正について</li> <li>・令和元年度第3回評議員会の開催日時、場所並びに議事に付すべき事項について</li> </ul>	嘉手納町 総合福祉センター 4階中会議室

## (2) 評議員会【全3回】

日時 回数	出席者 (出席/総数)	議案(報告)	会場
第1回 R1 6/27 10:00	16/20 会長 監事2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業実績報告について</li> <li>・平成30年度資金収支決算について</li> <li>・第21期理事及び監事の選任について</li> </ul>	嘉手納町 総合福祉センター 4階中会議室
第2回 12/3 15:00	15/20 会長・副会長 監事2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度資金収支補正予算第1号について</li> <li>・役員等報酬に関する規程の制定について</li> </ul>	嘉手納町 総合福祉センター 4階中会議室
第3回 R2 3/30 10:00	16/20 会長 監事2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度資金収支補正予算第2号について</li> <li>・令和2年度事業計画(案)について</li> <li>・令和2年度資金収支予算(案)について</li> <li>・役員等の報酬に関する規程の一部改正について</li> </ul>	嘉手納町 総合福祉センター 4階中会議室

## (3) 評議員選任・解任委員会

回数	期日	出席者 出席/総数	会場
第1回	11/27	3/3	嘉手納町総合福祉センター4階ミーティングルーム

## (4) 法人監事監査

日時	内容	会場
5/31 13:30	平成30年度決算監査	嘉手納町総合福祉センター4階心配ごと相談室

## (5) 町補助金交付団体監査

日時	内容	会場
7/2 13:30	平成30年度決算監査	嘉手納町総合福祉センター4階ミーティングルーム

## 2. 役職員研修

役職員の資質向上を図る為、職員研修の実施、各種研修会への派遣、また中部地区社会福祉協

議会連絡協議会の各部会等へ職員を派遣し、職員の資質向上を図った。

- (1) 各種研修会への派遣
- (2) 中部地区社会福祉協議会連絡協議会への協力、各種部会への参加
- (3) 中部地区老人クラブ担当者研究会への参加
- (4) 職員研修

期日	テーマ	講師
4/10	第1回管理職研修 承認力を向上する	幸喜穂乃氏 (合同会社 Happy Joy)
5/16	第1回全体研修 アンガーマネジメント	幸喜穂乃氏 (合同会社 Happy Joy)
6/1	第1回内部研修 支援を拒む方への支援について	菱沼幹男氏 (日本社会事業大学)
7/8	第2回管理職研修 部下への指導・育成力がアップする	幸喜穂乃氏 (合同会社 Happy Joy)
10/7	第3回管理職研修 部下への指導・育成力がアップする part2	幸喜穂乃氏 (合同会社 Happy Joy)
11/7	第2回全体研修 モチベーションの正体を知る	幸喜穂乃氏 (合同会社 Happy Joy)
11/30	第2回内部研修 コミュニティソーシャルワークの視点と方法	菱沼幹男氏 (日本社会事業大学)

### 3. 会員制度の強化と自主財源の確保

社協の自主財源確保のため、戸別会員・賛助会員・特別会員を募集し、町民の協力により次の実績を上げた。

#### (1) 社協会費実績

令和元年度実績 1,865,000 円 (前年比 △95,500 円)

・戸別会員 (2,902 件・1,451,000 円) (前年比 △45,500 円)

	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
世帯数(件)	707	371	292	310	419	803	2,902
前年比(件)	△33	△16	△24	△30	13	△1	△91
金額(円)	353,500	185,500	146,000	155,000	209,500	401,500	1,451,000
前年比(円)	△16,500	△8,000	△12,000	△15,000	6,500	△500	△45,500

・賛助会員 (65 件 [94 口]・94,000 円) (前年比 △5,000 円)

・特別会員 (40 件 [64 口]・320,000 円) (前年比 △45,000 円)

#### (2) 寄付金実績

	令和元年度	平成 30 年度
件数	28	36
金額(円)	6,018,848	7,081,425

### 4. 総合福祉センターの運営管理

町内福祉団体・町各種検診・事業を中心に、町民の福祉向上と健康増進を推進するため、効果的・効率的な運営を実施した。

・総合福祉センターの利用状況

	令和元年度	平成 30 年度
利用回数 (回)	1,575	1,431
利用者数 (名)	22,386	19,063

## 5. 相談援助実習生の受入れ

地域社会が求める社会福祉士の人材育成へと貢献すべく、公的責任も帯びている社会福祉協議会として県内学校の24日間（180時間）の実習受入を行う。

実習生 (計4名)	琉球リハビリテーション学院	2名
	沖縄統合医療学院	1名
	沖縄国際大学	1名

## II. 地域福祉活動推進部門

住民参加や協働による福祉活動の支援など、地域福祉推進の為の体制強化と事業の推進を図った。

### 1. 福祉でまちづくり機能

#### (1) 各種社会福祉関係諸団体支援事業

福祉団体への助成や活動への支援を行い、団体の基盤強化と自主運営を支援した。  
(共同募金の配分金より一部助成)

福祉団体名	助成額
嘉手納町老人クラブ連合会	100,000円
嘉手納町障がい福祉協会	300,000円
嘉手納町精神療養者家族会	200,000円
嘉手納町民生委員児童委員協議会	300,000円
NPO法人 嘉手納町母子寡婦福祉会	300,000円
合計	1,200,000円

#### (2) 福祉団体合同新年会第35回「初春の集い」の開催

期日	参加者	内容	会場
R2/2/21	110名	各団体からの余興、お楽しみ抽選会など	嘉手納町総合福祉センター 大集会室

#### (3) 福祉団体連絡会議

日時	参加団体	議題	会場
12/24 16:00	5団体	・第34回「初春の集い」決算報告について ・第35回「初春の集い」開催要項(案)について ・新春町民の集いについて	嘉手納町 総合福祉センター 4階ミーティングルーム

#### (4) 生きがいデイサービス交流会の開催

日時	参加者	内容	会場
11/15 14:00	258名	90歳以上高齢者への記念品贈呈、 屋良幼稚園児のダンス、西区・西浜区・南区の余興、 嘉老連HIPHOPダンス、しまくとぅば語やびら、 大道芸人けんちお楽しみショー	嘉手納町中央公民館

参加者内訳

	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	来賓等	合計
利用者	12	11	12	8	10	17	—	70
協力員	14	15	21	17	12	19	90	188
計	26	26	33	25	22	36	90	258

(5) 心配ごと相談所の運営

第2・4金曜日の弁護士相談を継続し、町民の日常生活上のあらゆる相談に対応し、適切な助言や援助を行い町民の福祉の向上を図った。

開設日：毎週金曜日 午後1時～午後5時（完全予約制）

場 所：総合福祉センター4階相談室

相談員：弁護士4名

開設日：21日、相談利用者数：45名、相談件数：48件

相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数
生 計	3	職業・生業	2	住 宅	4
家 族	3	離 婚	4	医 療	0
人権・法律	5	財 産	24	年 金	0
苦 情	0	精神・衛生	0	心身障害者(児)・福祉	2
事 故	0	健康・衛生	0	その他	1
				合計	48

(6) 広報啓発活動

社協広報誌の発行を年3回から年4回へ増やすとともに、町広報等への掲載を通して町民へ社協活動のPRを図った。またインターネットを活用し、新たな町民へのPR方法を構築した。

① 社協だよりの発行（6月・10月・1月・3月：年4回）

② 町広報紙の紙面活用

③ 嘉手納町社協 web サイトの運営【<https://www.kadena-shako.com/>】

訪問数 8,001件（前年6,981件）

ページビュー 35,060件（前年27,894件）

更新数（お知らせ31件、ブログ10件）

④ Facebook ページの運営【<https://www.facebook.com/kadena.shakyo/>】

(7) 赤い羽根共同募金運動

社協の福祉事業の財源となる赤い羽根共同募金運動の募金活動を自治会、民生・児童委員の協力のもと実施した。

募金目標額	募金実績額	達成率
3,632,000円	3,521,709円	97.0%

期 間：令和元年10月1日～令和2年3月31日

募金内容：戸別募金、職域募金、法人募金、個人大口募金、学校募金

募金内訳（3,138件・3,521,709円）

募金別	法人募金	職域募金	戸別募金	個人募金	学校募金	イベント募金	その他	合計
件数	40	57	2,899	118	4	1	19	3,138
金額	625,000	396,859	1,449,500	717,944	73,196	35,292	223,918	3,521,709

(8) 歳末たすけあい募金運動

歳末において募金活動を実施し、困窮世帯への義援金の支給と一人暮らし高齢者への物品の支給を通して、歳末におけるたすけあい運動を地域の協力のもと実施した。

また、歳末たすけあい募金の財源を活用し、生活困窮者への支援のための食料品の購入および新型コロナウイルス感染症拡大防止による学校休校で、欠食となっている児童への食事を届けるための食材を購入した。

歳末たすけあい募金運動目標額および実績額

募金目標額	募金実績額	達成率	募金期間
900,000円	891,875円	99.1%	令和元年12月1日～12月31日

募金内容：戸別募金、職域募金

支給総額：義援金 671,000円・物品(米)58,500円

募金内訳 (2,951件・891,875円)

募金別	戸別募金	職域募金	個人	その他	合計
件数	2,906	42	2	1	2,951
金額	581,200	271,730	8,945	30,000	891,875

配分内訳〔義援金(671,000円、47世帯)〕

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
金額	132,000	40,000	92,000	158,000	127,000	98,000	671,000
世帯数	10	3	7	11	10	6	47
物品	2名	11名	14名	3名	2名	5名	37名

配分内訳〔物品支給(米・37件)〕

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
件数	2名	11名	14名	3名	2名	5名	37名

その他

- ・生活困窮者への支援食料代 42,896円
- ・休校中の欠食児童への食事材料代 4,935円

(9) 福祉バスの運行

町内各種福祉団体等を中心に、福祉バスの運行を実施し活動支援を行った。

利用団体	利用回数(前年)	人数(前年)	利用団体	利用回数(前年)	人数(前年)
福祉団体	67 (47)	1,496 (1,027)	ボランティア団体	0 (3)	0 (58)
行政関係 行政委員会	12 (5)	707 (130)	議会関係	0 (0)	0 (0)
学校教育関係	29 (29)	1,529 (1,015)	町内各種団体	19 (25)	459 (568)
産業関係団体	2 (2)	35 (43)	その他公的団体	4 (23)	70 (499)
			合計	134 (134)	4,296 (3,340)

(10) コミュニティソーシャルワーク(CSW)事業

嘉手納町地域福祉推進計画に位置付けられているコミュニティソーシャルワーク事業において、コミュニティソーシャルワーカーを担当圏域ごとに2名配置。個別支援の充実、小地域福祉活動事業の展開、生活支援体制整備事業および障害者地域生活支援事業との連携を目指して実施した。

① 個別支援の機能強化

支援に必要な記録及び様式の整備、内部研修会などの実施から支援へのスキルアップにつなげながら個別支援の充実を図った。また、今年度も生活支援体制整備事業と連携。なかゆくい広場などへ赴き、継続した関わりを持つことで困りごと等の早期把握につなげる。

年度	令和元年度	30年度	29年度	28年度
相談件数	1256件	1178件	322件	679件

## ② 小地域福祉活動事業

今年度においては3区すべてで、隊員との話し合いから活動計画を作成。より主体的な活動となった。

また、西区でも小地域福祉活動を立ち上げたいと自治会・民生委員から相談があり、現在組織化へ向けた会議を実施している。

さらに、生活支援体制整備事業で実施している移動販売を始めた屋良町営住宅での新たな「つどい・交流の場」実現に向けて、地域の自治会と連携・話し合いをもった。

◇南区地域見守り隊【継続支援 平成25年12月より】

◇北区見守り隊【継続支援 平成27年11月より】

◇東区見守り隊【継続支援 平成28年3月より】

◇西区自治会【組織化へ向けて会議を実施 令和元年7月より】

## ◇小地域福祉活動フォーラム

今年度も小地域福祉活動フォーラムを実施。県内の2か所の地域で実施に活動している方へお話しいただき、嘉手納町における昔ながらの魅力やそれをもとにしたつながりをどう作っていいのか、参加者で考える機会とした。新たな取り組みとして、グラフィックレコーディングを用い、会の最後に全体の振り返りを行うことで、本フォーラムの内容をより深く理解していただけるよう工夫した。

テーマ：地域の魅力を引き出す“つながり”づくり

目的：一人暮らしの増加や核家族化、住民同士のつながりの希薄化などにより孤独を感じる方が多くなりつつある中で、昔ながらの知恵や工夫といった郷土を活かしたつながりづくりを行っている地域の話聞き、改めて嘉手納町の魅力と、その魅力からどのようなつながりづくりが出来るのかを考える機会として開催。

日時	参加者	内容	講師
8/23 18:30	58名	1. 活動者からの発表 那覇市繁多川公民館 北谷町栄口区自治会 2. 意見交換 3. 総評 4. 振り返り	発表者： 繁多川公民館 館長 南 信乃介 氏 栄口区自治会 会長 島袋 艶子 氏 コーディネーター（総評） 菱沼 幹男 氏 （日本社会事業大学社会福祉学部） グラフィックレコーダー： 宮道 喜一 氏 （まちなか研究所わくわく 事務局長）

（会場：嘉手納町総合福祉センター 大集会室）

## ③ かでな安心キット事業（緊急医療情報キット）

救急時のスムーズな対応が出来るよう、自治会や民生委員、関係機関と連携して「かでな安心キット」の新規設置利用者を増やす。また、既存の利用者に対しては情報の確認、更新を行う。

年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
申請	30	47	37	37
設置	48	25	37	39
中止	29	32	9	61
更新	82	116	92	92
設置件数	296	276	297	251

## ④ 地域見守り活動

住民が安心して暮らせる地域づくりを目指して、より多くの事業者と地域見守り協力活動に関する協定の締結を行い、町内における見守り活動を推進していく。

【締結状況（13 事業所と協定締結）】

<令和元年度協定締結先・1 か所>

1. 社会福祉法人 幸仁会 比謝川の里

○協力活動締結先事業所一覧○

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 日本郵便株式会社沖縄郵便局     | 2. 琉球新報屋良販売店      |
| 3. 琉球新報嘉手納南販売店       | 4. 琉球新報水釜販売店      |
| 5. 沖縄タイムス嘉手納屋良販売店    | 6. 沖縄タイムス水釜第一販売店  |
| 7. 沖縄タイムス水釜第二販売店     | 8. 嘉手納町上下水道課      |
| 9. 株式会社比謝川タクシー       | 10. 比謝川ガス株式会社     |
| 11. 沖縄ヤクルト株式会社読谷センター | 12. 生活協同組合コープおきなわ |
| 13. 社会福祉法人 幸仁会 比謝川の里 |                   |

【地域見守り協力活動連絡会】

日時	参加事業所	内容	会場
2/26 16:00	8 事業所 9 名 事務局 4 名	地域見守り協力活動の円滑な実施、 町内見守りネットワークの構築を推進していく	嘉手納町 総合福祉センター

⑤ 各種会議等への参加

- ・嘉手納町障害者自立支援協議会 相談支援部会（1回）
- ・嘉手納町障害者自立支援協議会 相談支援部会 地域移行ワーキング（3回）
- ・要保護児童対策地域協議会（児童虐待・養護部会3回、不登校・非行部会3回）
- ・ケース会議の実施（1回）及び参加（7回）
- ・宜野湾市社協との合同研修(CSW 事例検討技法 事例提供）（2回）
- ・生活支援体制整備研究会への参加（4回）
- ・嘉手納町地域福祉計画及び地域福祉活動計画策定委員会（6回）
- ・地域福祉推進計画策定に係るワークショップ（2回）
- ・地域福祉実践研究セミナー
- ・3町村（北谷町・嘉手納町・読谷村）ケアマネ連絡会
- ・中社連福祉推進部会定例会（日常生活自立支援事業情報交換会）（2回）

(11) 地域生活支援事業（町受託事業）

障がい者がその有する能力及び適正に応じて、自立した日常生活又は社会生活を送るために必要なサービスや情報を提供し、障がい者の自立と社会参加を支援した。

① 理解促進研修・啓発事業

- ・障害者週間に伴うイベント（ごちゃまぜフェスタ）

期日	内容	
12/7	クイズラリー、体験コーナー、障がい福祉事業所即売会・パネル展、老人クラブ展示・即売会、ステージ（障がい事業所、ジャンパ演奏、老人クラブ、保育所、読谷高校、大道芸人など）	『ごちゃまぜクイズラリー』 楽しみながら福祉にふれるきっかけとして、各ブースにクイズを設置。ヒントを各ブースの福祉団体に出してもらおうなど、交流の機会になった。 『ステージ』 今回は、多くの団体が音楽（ダンス）を軸とした演目で出演しており、音楽を通し、団体同士が分野や世代を超え、ステージを盛り上げ一体となっていた場面が印象的であった。

・ペアレントトレーニング講座（全8回）

回数	期日	内容	参加者	講師	会場
第1回	10/7	プログラム全体のオリエンテーション	5名	岡崎綾子氏	嘉手納町 総合福祉センター 4階中会議室
第2回	10/21	子どもの行動の観察と理解	4名		
第3回	11/5	子どもの行動への良い注目のしかたと 3つの行動タイプ分け	5名		
第4回	11/18	前半ふりかえりと親子タイム	5名		
第5回	12/2	子どもが従いやすい指示の出し方	5名		
第6回	12/16	上手な注目のはずし(無視)の仕方 (ほめるために注目を外す)	5名		
第7回	1/14	トークン表(めあて表)と限界設定	5名		
第8回	2/3	全体のふりかえり	5名		

② 自発的活動支援事業

・ゆんたく会の開催（計5回）

回数	期日	内容	参加者
第1回	5/28	焼きたてピザ教室	7名
第2回	7/17	アロマを楽しもう	5名
第3回	9/17	お互いの個性を生かす子どもとの付き合い方を学ぼう	7名
第4回	11/28	グリーンママ平良さんに会いに行こう(講演・ランチ会)	11名
第5回	12/27	盛花を作ろう	7名
第6回		※コロナの影響で中止	

③ 成年後見制度法人後見支援事業

・金銭管理の支援に関するニーズ調査

期日	調査対象	回収状況
10/11～ 10/31	地域に暮らす方の 生活支援に関わる専門職	配布数：84 事業所 回収数：28 事業所（回収率 33%）

④ スポーツ・レクリエーション教室開催等（社会参加支援）

・ごちゃませレク

期日	参加者	会場
7/28	11名（4家族） （内、障がい児4名）	嘉手納町総合福祉センター大集会室
9/29	4名（1家族） （内、障がい児1名）	嘉手納町総合福祉センター大集会室
11/24	27名（10家族） （内、障がい児8名）	嘉手納町スポーツドーム
3/15	※コロナの影響で中止	

・シアタードーナツで映画鑑賞をしよう

期日	参加者	回収状況
2/10	14名 (付き添い家族1名)	会場：シアタードーナツ（沖縄市） 『洗骨』を鑑賞

⑤ 文化芸術活動振興（社会参加支援）

・アフリカの太鼓『ジャンベ』（計12回）

回数	期日	参加者	会場
第1回	5/18	9名	南区コミュニティセンター
第2回	6/30	3名	
第3回	7/13	6名	
第4回	8/18	2名	
第5回	9/14	5名	
第6回	10/27	1名	
第7回	11/16	8名	
第8回	12/7	10名	
第9回	12/7	10名	ネーブルカデナ (障害者週間イベント)
第10回	1/18	5名	南区コミュニティセンター
第11回	2/16	4名	
第12回	3/14	-	※コロナの影響で中止

⑥ 声の広報等発行事業

対象者：3名

録音回数：15回

発行本数：44本

内容：町広報誌、新聞記事、その他

朗読ボランティア：リーディングサービスあいあい5名

郵送の方法：嘉手納郵便局の協力による無料郵送

⑦ 障害者自立支援協議会就労部会への協力

(12) 生活支援体制整備事業（町受託事業）

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護サービス提供のみならず、町が中心となって、生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていく。

① 嘉手納町生活支援体制整備研究会の開催（計4回）

日時	内容	会場
5/31 14:00	有償・無償の支え合い活動、担い手掘り起こし調査について	町総合福祉センター中会議室
8/23 14:00	おたがいさま牧港について	町総合福祉センター中会議室
11/29 14:00	有償の支え合い活動(ちょこっとお助けゆいまーる事業)について	町総合福祉センター中会議室
2/28 14:00	生活支援体制整備研究会の振り返り・これから	町総合福祉センター中会議室

② ワーキンググループの開催（計6回）

日時	内容	会場
7/9 16:00	ワーキンググループについて、有償・無償の支え合い活動について	嘉手納町総合福祉センター会議室
8/8 16:00	おたがいさま牧港について、有償・無償の支え合い活動について	嘉手納町総合福祉センター会議室
9/12 16:00	有償の支え合い活動“だれが”について	嘉手納町総合福祉センター会議室
10/10 16:00	有償の支え合い活動“どのように”について	嘉手納町総合福祉センター会議室
11/25 15:00	有償の支え合い活動まとめとこれからのについて	嘉手納町総合福祉センター会議室
12/19 15:00	有償の支え合い活動担い手アンケートについて	嘉手納町総合福祉センター会議室

③ つどい・交流の場×移動販売

県営高層住宅（北区） ※毎週水曜日 14:30～15:00 【R1.8～コープ車輛故障により休止中】

- ・毎週5～10人程参加
- ・3号棟の方が多い
- ・団地住民以外の方の利用もある

屋良団地（東区） ※毎週水曜日 15:00～15:25 【R2.2～コロナの影響により休止中】

- ・毎週10人程が参加
- ・1週間分の買い物をしている人が多い
- ・時間前に5人程がベンチでゆんたくしている
- ・住民同士が気かけ合い、来ていない方がいると心配して訪問していく様子も見られる

なかゆくい広場（中央区） ※毎週水曜日 15:30～16:00

- ・つどい・交流の場の機能としてカフェコーナーを設置
- ・毎週20人程参加
- ・高齢者だけでなく小学生や中学生も学校終わりに参加し異世代交流の場になっている
- ・令和元年12月より地域のスーパー（ショッピング幸地）が販売店として参加

東区コミュニティセンター ※毎週水曜日 16:10～16:40 【R2.2～コロナの影響により休止中】

- ・毎週10人ほどが参加
- ・月3回カラオケサークル、月1回はミニデイの開催日と重なっている

④ 屋良団地集会室を活用したつどい・交流の場

移動販売の開催に合わせて屋良団地の集会室を活用した、つどい・交流の場をサポート  
令和2年1月29日から毎週水曜日 14:00～16:00 【R2.2～コロナの影響により休止中】

⑤ ちょこっとお助けゆいまーる事業（有償の支え合い活動）担い手調査

期間：令和2年4月～令和3年3月31日

対象：町内在住の20歳以上75歳未満

人数：8,635人

配布方法：郵送

回収方法：返信用ハガキ・電話・FAX・メール・窓口

⑥ 関係機関、地域諸団体へ事業及び嘉手納町の現状説明・ワークショップ

⑦ 他市町村との情報交換

⑧ 研究会しんぶんの発行

### (13) 食料支援事業

生活困窮者への支援として社協から食料支援を行う。またそのための食料寄付も社協が受付し、フードバンクセカンドハーベスト沖縄へも食料寄付を行う。

	令和元年度	平成 30 年度	備考
食料支援	39 回	28 回	1 回につき 10 日分、再支給は 1 か月後を目安とする
食料寄付受付	25 回	29 回	社協にて随時受付、町内の食料支援を行う。

## 2. 福祉活動推進事業

### (1) 児童・青少年福祉事業

児童の健全育成を目的として、比謝川鯉のぼりフェスタを開催し、220 匹の鯉のぼりを掲揚、児童の健全育成と児童福祉週間の啓蒙を図った。

#### ① 第 25 回比謝川鯉のぼりフェスタ

鯉のぼり掲揚期間：平成 31 年 4 月 28 日～5 月 12 日まで

#### ② 制服リサイクル事業

町内の小・中・高校の不要になった制服を寄贈していただき、必要としている方へ無償で提供を行うことにより、制服のリサイクルを図る。

年度	令和元年度	平成 30 年度
寄贈件数	20 件	26 件
提供件数	48 件	51 件

### (2) 老人福祉事業

在宅の高齢者や一人暮らし老人等が、要介護状態にならないための生きがい活動支援や食事サービスを提供することにより、安否の確認や高齢者の自立と生活の質の向上を目的に実施した。

#### ① ふれあい訪問事業

実施日：毎週木曜日

ボランティア登録者：19 名・1 団体（赤十字奉仕団）

利用登録者：36 名（新規 13 件・終了 7 件）

実施回数：49 回

年間実施訪問数：1,201 回（平均訪問数 25 回）

利用者状況

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
年度当初登録者	10	4	5	4	4	3	30
新規利用	1	11	0	1	0	0	13
利用終了	2	1	2	0	1	1	7
利用休止中	2	0	1	0	1	0	4
現利用者	7	14	2	5	2	2	32
登録者	9	14	3	5	3	2	36

（令和 2 年 3 月末現在）

#### ② ふれあい訪問ボランティア視察研修

※コロナウイルス感染症拡大防止に活動自粛のため実施できず。

#### ③ 嘉手納町社会福祉協議会いきいきサロン（社協サロン）

制度や事業の狭間にあり、閉じこもりがちな高齢者の方々を対象に、新たな社会参加の場を提供し、仲間づくりの場、孤立感の解消、地域の見守り、閉じこもりの防止、介護予防、健康づくりを目的して実施する。

実施日：毎月第 1 月曜日（11 回実施）

	令和元年度	平成 30 年度
延べ利用者数	51 名	51 名
登録利用者数	8 名	6 名
延べボランティア者数	58 名	91 名

### (3) 母子・父子福祉事業

#### ① 嘉手納町母子寡婦福祉会・NPO運営支援

NPO法人嘉手納町母子寡婦福祉会が継続安定した運営が行えるよう、必要に応じた支援等を行う。

### 3. 社会福祉施設（福祉サービス事業者）支援協働機能

#### (1) 嘉手納町地域活動支援センターていんがーらの運営（受託事業）

障がい者の自立支援と社会参加を促進する目的で、町の受託事業として地域活動支援センターを運営した。

開設日：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

定 員：35名

利用登録者：39名（令和2年3月31日現在）

場 所：総合福祉センター1階

開設日数：244日（前年244日）

延利用数：2,257名（前年2,446名）

指導員数：4名

#### ① 基礎的事業

No	活動種類	活動内容	延べ時間	平均人数	延べ人数
1	居場所	仮眠・休憩・ゆんたく会	481時間	4人	981人
2	レク	カラオケ・ドライブ等	479時間	3.8人	927人
3	余暇活動	太鼓・大正琴・習字練習等	295時間	3.4人	836人
4	生産活動	手工芸・リサイクル等	160時間	0.6人	144人
5	生活活動	調理実習・買い物支援等	387時間	2.8人	692人
6	軽体操	健康器具活用・散歩	52時間	1人	246人
7	その他	ミーティング・文書作成等	102時間	1.3人	317人

#### ② 強化事業

No	事業の種類	事業内容	件数
1	個別支援計画	利用者の意向、適正、障害の特性その他の事情を踏まえた計画を作成し、これに基づき利用者に対してサービスを提供するとともに、その効果について継続的な評価を実施する。	14
2	相談支援事業	障害のある方やそのご家族などから様々な相談に応じ、必要な情報の提供、助言、福祉サービスの利用支援、関係機関との連絡調整などを行うことで、その人らしく生活が送れるよう支援する。	108
3	啓発活動	障害のある方に対する理解を深めるため、地域の祭りや行事等への参加を行う。	18

### 4. ボランティアセンター（ボランティア活動支援）

ボランティアセンターを中心としたボランティアの養成と育成、また活動推進を目的として下記の事業を実施した。

#### (1) 福祉教育の推進

① 福祉教育協力校

町内の小・中学校、高等学校を福祉教育協力校として指定し、将来を担う児童・生徒を対象に、社会福祉に対する自主研究と体験学習の機会を通して、正しい福祉思想の普及を図ると共に、「福祉でまちづくり」の実現に向けた地域社会づくりをめざすことを目的として実施した。

指定期間：1年

指定校	コース名	助成額
屋良小学校	チャレンジコース	50,000円
嘉手納小学校	チャレンジコース	50,000円
嘉手納中学校	ベーシックコース	23,000円
嘉手納高等学校	チャレンジコース	50,000円

② 福祉教育推進助成事業

将来を担う保育園(所)・幼稚園の園児を対象に、社会福祉に対する体験学習・ボランティア活動等の機会を通して、地域とともに手を携えて生きていくための実践力を育む「福祉教育」を推進する。園児を通して、家庭や地域住民等の福祉への意識向上を図り、地域における共生社会の実現を図る。

福祉教育推進園	助成額
ミッキー保育園	28,000円
第三まきら保育園 kadena	30,000円
光の子幼児学園	30,000円
光の子幼児学園 第二嘉手納園	30,000円
嘉手納町第二保育所	30,000円
嘉手納町第三保育所	30,000円

③ 小学生ボランティアサマースクール

社会福祉への関心を高め、相手の立場になって考え、行動できる地域福祉の担い手を育成し、ボランティアの活動支援体制づくりと福祉教育の充実を図ることを目的に実施した。

期日	参加者	内容	会場
8/9	小学生 25名 (屋良小 15名・ 嘉手納小 10名)	ユニバーサルスポーツを体験しよう！	嘉手納町スポーツドーム 嘉手納町総合福祉センター

④ いもっ子サマースクール（読谷村社協共催）

地域福祉推進の主人公は中・高校生を含めた「地域住民」である。そして地域福祉を担う人材を育成するためには地域の様々な課題に気づき、学ぶプロセスが必要となる。

今回のいもっ子サマースクールでは、「地域子ども協議体」をテーマにフィールドワークを通して体験的に学ぶとともに中・高校生の交流を深め、地域福祉を担う人材の輪を広げることを目的に実施した。

期日	参加者	内容	会場
8/6～ 8/8	42名 (嘉手納町 24名・読谷村 18名)	地域子ども協議体	読谷村総合福祉センター

(2) 学校・一般団体・企業への体験学習・研修への支援

期日	参加者	内容	会場
7/11	嘉手納小学校 4年1組 35名	北区ミニデイサービス交流会	北区コミュニティセンター
7/16	嘉手納小学校 4年2組 34名	西浜区ミニデイサービス交流会	嘉手納町総合福祉センター
7/17	嘉手納小学校 4年3組 32名	西区ミニデイサービス交流会	西区コミュニティセンター
11/5	嘉手納高校 11名	防災備蓄倉庫見学・ 避難所間仕切り設置体験	嘉手納町総合福祉センター
R2 1/10	嘉手納高校 6名	ヒューマンライブラリ	嘉手納高校
1/17	嘉手納小学校 全児童	福祉講演会「盲導犬について」	嘉手納小学校
1/23	嘉手納高校 6名	ヒューマンライブラリ	嘉手納高校

(3) ボランティア支援事業

① 声のお便りサービス（地域生活支援事業参照）

② ボランティア広報誌

ボランティアや関係機関に対して町内の様々なボランティアに関する情報を提供することによりボランティア活動を支援し、ボランティア活動の広がりを図る事を目的とする。

発行回数：6回（奇数月にて発行）

③ ボランティア養成講座

誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりの要となるボランティアの発掘・養成を図ることを目的に実施する。

日時	参加者	内容	講師
12/24	21名	防災教室「避難所運営ゲーム」	嘉手納高校 総合学科 福祉系列学生 NPO 法人 防災サポート沖縄 長堂政美 氏

（会場：嘉手納町総合福祉センター）

④ ボランティア保険への加入促進

ボランティアが安心して活動できるよう、ボランティア保険への加入促進と掛金を負担した。

年度	令和元年度	平成30年度
ボランティア活動保険	222名	214名
ボランティア行事用保険	207件 6,796名	187件 6,861名
送迎サービス補償	100名	612名
福祉サービス総合補償	96名	-

⑤ 24時間テレビ募金活動

期日	参加者	会場
8/25	嘉手納中学校 18名、嘉手納高校 12名	ネーブルカデナ

### ⑥ 一人暮らし高齢者宅等清掃活動

期日	参加者	内容
8/2	嘉手納中学校 14 名 嘉手納高校 7 名	町内一人暮らし高齢者・身体障がい者宅 4 か所
12/26	嘉手納中学校 9 名 嘉手納高校 11 名	町内一人暮らし高齢者・身体障がい者宅 5 か所

### (4) ボランティア団体助成事業

町内で活動するボランティア団体へ活動資金を助成し活動を支援した。

団体名	助成額
手話サークルかでな	50,000 円
リーディングサービスあいあい	30,000 円
手話サークルノビルの会	25,000 円
合計	105,000 円

### (5) ボランティア活動拠点整備

ボランティアセンター（利用回数 35 回・利用延人数 170 名）

ボランティア（個人・団体）登録及び斡旋

登録状況：ボランティア団体登録数 25 団体（634 名）

個人ボランティア登録数 11 名

短期ボランティア登録数 125 名

福祉教材等の貸出 高齢者疑似体験セット 3 回

## III. 福祉サービス利用支援部門

### 1. 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）

認知症高齢者や知的・精神障害者の方の福祉サービスの利用援助や金銭管理、印鑑・通帳などの書類の預かりを行う事業を実施。

【実施主体は沖縄県社協であり、令和元年度より市町村型へ移行】

◇生活支援員：1 名（活動者数 1 名）

◇利用者：3 名（知的 2 名、その他 1 名）

### 2. 生活福祉資金貸付事業

低所得者や障がい者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進など安定した生活が送れるようにする事を目的とする。

年度	令和元年度	平成 30 年度
相談件数	33 件	21 件
貸付件数	3 件	0 件
貸付金額	1,314,000 円	0 円

貸付内訳：福祉資金 2 件（273,000 円・336,000 円、特例緊急小口資金 1 件 200,000 円）

※ 新型コロナ特例貸付が 3 月末より開始されたため、相談件数にはカウントされているが、多くの貸付の決定が年度をまたいでいるため、1 件以外は今年度の貸付件数には反映されていない。

## IV. 在宅福祉サービス部門

### 1. 高齢者等食の自立支援事業（配食サービス・町受託事業）

日常生活に支障のある在宅高齢者に対し、給食サービスを通して食生活の改善と健康増進を図

るとともに、安否確認など高齢者の自立と質の良い生活が送れるよう支援した

実施日：月曜日～土曜日 週6日(台風、元旦除く)

配達員：1日2名(登録3名)

調理：沖縄県高齢者協同組合 配彩ナビィー

料金：普通食 480円(内、個人負担250円)

特別食 500円(内、個人負担320円)

刻み食 600円(内、個人負担370円)

配食状況：年間6,502食(月平均541食)

契約者数：新規契約9名・契約終了12名

利用者状況(令和2年3月末現在)

区	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
登録者数	14	14	11	12	3	12	66
利用者数	9	9	7	5	1	9	40
休食者数	4	4	4	7	2	2	23
入院者数	1	1	0	0	0	1	3

## 2. 地域介護予防活動支援事業(ミニデイサービス・町受託事業)

各区を単位としてコミュニティセンターを拠点に在宅の高齢者や身体障害者などの要介護者に対し、健康で生きがいのある生活づくりができるよう、民生委員、自治会、ボランティア、関係機関の協力を得て実施した。

内容：健康チェック、レク活動(踊り、カラオケ、ゲームなど)、子ども達との交流会、野外活動、昼食など、区ごとに毎回内容を工夫し事業を実施した。

・助成金：435,000円×6地区=2,610,000円

・各別実施日数及び利用者延べ人数等

推進地区	開催日	利用延べ人数	協力員延べ人数
東区がんじゅう会	毎月第2水曜日・第4金曜日	302	304
中央区あしびな一会	毎月第2月曜日・第4月曜日	298	232
北区百の会	毎月第2木曜日・第4木曜日	295	332
南区かりゆし会	毎月第2火曜日・第4火曜日	202	195
西区ゆんたの会	毎月第3水曜日・第4水曜日	232	274
西浜区ことぶきの会	毎月第1火曜日・第3火曜日	363	302
計		1,692	1,639

## 3. 介護用品貸与事業

在宅療養者へ車イスの貸出しを行い、在宅介護支援と介護者の負担軽減を図った。

	令和元年度	平成30年度
貸与件数	37件	29件

## 4. 放課後等デイサービス事業所の運営(わくわくクラブあすなろ)

学校通学中の障がい児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを目的に実施する。また、ことばの発達の遅れを持つ子どもを対象に言語訓練を実施する。

## 5. 児童発達支援事業所の運営(わくわくクラブあすなろ)

未就学児を対象とした事業であり、基礎的な生活習慣、小集団での過ごし、コミュニケーション能力の向上等を目指すために実施する。また、ことばの発達の遅れを持つ子どもを対象に言語訓練を実施する。

・わくわくクラブあすなろ実績内訳

事業名	職員	定員	登録児童 (前年度)	開所日数	利用実績 (前年度)
放課後等デイサービス事業	7名 (兼務)	8名	24名 (26名)	240日	延べ2,151名 (2,485名)
児童発達支援事業		2名	7名 (5名)		延べ213名 (206名)

※ 登録定員内訳 令和元年度 登録人数 31名 (嘉手納町 25名・読谷村 6名)